

# NIPT外来のご案内

産まれる前におなかの中の赤ちゃんが  
染色体疾患(13トリソミー、18トリソミー、  
21トリソミー(ダウン症候群))かどうかの可能性を  
流産の危険性がなく、  
妊婦さん本人の血液から判定する方法として、  
NIPT(非侵襲性出生前遺伝学的検査)があります。

当院は「出生前検査認証制度等運営委員会」の認可施設です。

対象：当院での出産を予定している妊婦さんとパートナー

- ① 出産予定日が決定された、妊娠10週0日～15週6日の方
- ② 胎児がひとり、あるいは双子の方(三つ子以上は対象外)

赤ちゃんが  
13/18/21トリソミーのいずれか  
の体質をもつ可能性を指摘されて  
いる

過去に  
13/18/21トリソミーの  
体質をもつ赤ちゃんを  
妊娠、出産された方

35歳以上の  
妊婦さん

染色体疾患  
(13/18/21トリソミー)に  
対する不安が強い方

臨床遺伝専門医による遺伝カウンセリングをお受けいただきます。  
妊婦さんご家族の思いを伺い、NIPTを受けるかどうかを決め  
られるよう支援します。

NIPTを受けられた方には、検査結果の意味や今後の方針につい  
て寄り添う医療を提供します。

受診の詳細は次頁を  
ご覧ください



## 受診のまえに…

当院、産科ホームページ内の「NIPT外来」  
「NIPT事前学習動画」を必ずご覧ください。  
NIPT予診票をダウンロードして、予め記入  
してきてください。



NIPT事前学習動画

## ～外来の流れ～

初回の外来(約1時間半ほどかかります)

妊婦さんとパートナーが揃って遺伝カウンセリングを受けます。

NIPT検査の対象に該当すると判断され、検査を受ける希望がある場合は当日に実施可能です。

検査を受けない選択も可能です。(初回遺伝カウンセリング料はかかります)

(ヘパリン自己注射をしている方は当日打たずに受診してください。)

2回目の外来(結果説明：検査から約2週間に行います。)

妊婦さんとパートナーが揃って遺伝カウンセリングを受けます。

以後、NIPT結果やカップルのご不安に応じて遺伝カウンセリングを  
継続いたします。

## ～外来体制について～

月曜日 12時～、13時～

2階緩和ケア室/小児科外来にて

担当医師：

仙波宏史(産科)、山田茉未子(小児科)、安康真由香(産科)  
(全員、臨床遺伝専門医資格を有します。)

## ～費用について～

※自費診療。同日保険診療の医療を受診することはできません。

NIPT検査費用：132,000円(税込)

初回遺伝カウンセリング費用：9,900円(税込)

再診遺伝カウンセリング費用：5,500円(税込)

## ～予約の取り方～

外来予約センター 042-523-3856

平日8時30分～17時00分 ※休診日を除く